

会 議 録

(6 - 1)

会議の名称		令和8年度 第1回 春日部市文化財保存活用地域計画協議会	
開催日時		令和8年7月7日(火)	開 会 午後2時00分
			閉 会 午後3時30分
開催場所		春日部市役所本庁舎4階 委員会会議室	
議長(会長等)氏名		田中 裕子	
出席者	委員氏名	(出席人数：6人)	
		須田 大樹、清水 洋子、田中 裕子、 稲本 恵子、筒野 広康、折原 章哲	
	説明者 その他	(出席人数：0人)	
事務局	事務局	(出席人数：7人)	
		社会教育部長 関根 栄治、社会教育部次長 井崎 圭介、	
		文化財課長兼郷土資料館長 實松 幸男、	
		文化財担当主幹 越智 俊夫、文化財担当主幹 成川 雅夫、 文化財担当主事 小林 楓、郷土資料館主幹 鬼塚 知典	
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		1 開会 2 あいさつ 3 事務局職員自己紹介 4 議事（公開） (1) 報告 ①令和7年度事業報告について ②令和8年度事業計画について (2) その他 6 閉会	
一部公開・非公開の場合はその理由		☐ 要綱第3条第1号該当： ☐ 要綱第3条第2号該当： ☐ 要綱第3条第3号該当： ☐ 要綱第3条第4号該当：	
配布資料		・令和8年度 第1回 会議資料	
会議録の作成方法		☐ 録音テープ等を使用した全文記録	
		☒ 録音テープ等を使用した要点記録	
		☐ 要点記録	
会議録署名の指定		春日部市文化財保存活用地域計画協議会会議運営要領第3条第2項により 会長が行うものとする	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	1 開会 令和8年度第1回春日部市文化財保存活用地域計画協議会を開会。 協議会の会議が成立していることを報告。 傍聴人の有無について報告。
	2 あいさつ (あいさつ)
	3 事務局職員自己紹介 (事務局の自己紹介)
議長	4 議事 報告①令和7年度事業報告について事務局から説明してください。
	(資料を用いて説明)
議長	委員の皆さまから御意見等はございますか。
委員	事業No.11、17に I C T の活用とありますが、その内容について伺います。ブログはどういったプラットフォームを使っていますか。
事務局	企業が提供しているプラットフォームを用いています。
委員	現在の若者は、ブログをほとんど見ておらず、専ら S N S を活用していると思いますが、S N S への誘導をどのように行っていますか。
事務局	ブログに掲載後、S N S (X) で掲載を通知するようにしています。イベントの情報は、市の S N S (X) から告知するようにしています。補足になりますが、No.11の I C T 研究は包括的連携にある大学と連携して、神明貝塚の土器 3 D 化などを進めている段階です。
	いろいろな機関で I C T に関する技術研究が行われているので、産学連携などを活用して、V R の作成なども検討してほしいです。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	今の件に関連して、情報を発信するという部分については、市の公式ホームページに掲載するようになっています。ブログは、文化財課や郷土資料館の活動を残すという目的でも運営しているものです。他市町のSNS活用事例も把握をしているところではありますが、掲載する内容が学術的な部分もあり、事前の確認体制を担保するにはブログが適しているという判断になりました。
議長	No.17、18について、神明貝塚に関する出張授業を延べ5校で行ったとありますが、いずれも小学校でしょうか？
事務局	御見込みの通りです。小学校6年生を主な対象としていますが、そのうち一校は3年生にも授業を行いました。
議長	保存活用計画が今年度から後期計画に入りますので、出張授業での反応をみながら、計画の推進を図っていただきたいと思います。
委員	郷土資料館の機能の拡充について、質問です。以前退職校長会の会議の際に、教育センター2階の視聴覚ホールで神楽を演じたことがあります。教育センターの改修後、ホールは残されますか。また、そのような施設を用いて観光客向けに定期的に民俗芸能を公開するようなイベントを開催することはできますか。
事務局	御指摘の視聴覚ホールについては、工事後も残る予定です。民俗芸能の公開については、各団体の都合もそれぞれ異なっていることから、文化財課としては年に1回の民俗芸能公開事業を充実・拡充、あるいは資料館に関連した展示を行うことで対応していきたいと考えています。
委員	今のお話に関連しまして、観光客については外国の方が多い状況です。アジアを中心に海外の方が9割、残り1割は日本の方が来ており、前年度と同等の観光客数になっています。『クレヨンしんちゃん』の見学を目的に来た方に春日部の文化財や伝統工芸に触れていただけたら良いと思います。郷土資料館が1年半ほど休館する中で、粕壁宿の模型などはどうするのか、また、スタンプ目的の来館者に、

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	展示を見てもらう工夫などあれば教えてほしいです。
	休館中の展示については未定ですが、市民向けの講座については例年通り実施する予定です。リニューアル後は、郷土資料館の壁をガラス貼りにして、中に入ってもらいやすい設備にする予定です。スタンプは現在も館内に設置していますが、外国の方向けの展示物や外国語表記も考えていきたいと思います。
	委員
事務局	郷土資料館の内部を映像で残すことは考えていませんか。
	そのような事例があることも承知していますが、映像を作成、公開するにも、人手が必要ですぐには難しい部分があります。集客手段については、商工観光課などと連携を取りながら考えていきたいと思います。
	議長
事務局	『クレヨンしんちゃん』のモニュメントを作成したと思います が、郷土資料館の像はどのようなデザインになりますか。
	粕壁宿に関連して、町娘の装いをした『クレヨンしんちゃん』です。
	委員
議長	No.86の多言語化という部分について、こちらで多言語化するのではなく、来館者各自の端末やアプリを用いた翻訳化ができるようにする方がいいのではないのでしょうか。
	現在は語学翻訳のレベルも上がっており、海外の方も自身の端末で言語を変換できる時代になっています。評価がCになっている部分なので、事業の見直しを図ってもよいと思います。
	それでは、報告②令和8年度事業計画について事務局から説明してください。
事務局	(資料を用いて説明)
	議長
	委員の皆さまから御意見等はございますか。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	8年度から中期の計画に入りますが、事業の進捗状況によっては見直しが必要な場合もあると思うので、それを見越して進めていってください。
事務局	前期で培ったものを中・後期へつなげていきたいと考えています。
委員	春日部の文化財の掘り起こしという部分については、かなり深いところまで来られたように感じます。文化財をどう活用していくか、他の観光資源や他機関と連携して、どうやって包括的に発信していくかを考える段階に来ているのではないのでしょうか。春日部を代表する要素として、そういった前向きな雰囲気があれば、民俗芸能に参加している若い世代も励みになると思いますし、数十年後の春日部に文化財を残すことに繋がるのではないのでしょうか。
事務局	文化財をまちづくりに活用していくため、商工観光課やまちづくり推進課など、庁内各課との連携を進めていきたいと思っています。
議長	その他はよろしいのでしょうか。
議長	それでは、議事（2）その他について、事務局からお願いします。
事務局	（郷土資料館夏季展示について説明）
議長	以上で、議事は終了です。進行を事務局にお返しします。
	6 閉会
	令和8年度第1回春日部市文化財保存活用地域計画協議会を閉会。

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和8年7月30日

署名者の職・氏名

会長 田中 裕子